

「スポーツの絆が生きるまち推進プラン」（仮称）京都市市民スポーツ振興計画（素案）に対する市民意見の反映状況

1 意見数

意見項目数	91	同一と認められる意見が複数ある場合は、意見項目数1として計上
意見総数	118	一つの文章に複数の項目の意見が含まれている場合は、それぞれを別の意見として計上
意見者数	65	匿名提出可、住所等不問

2 反映状況（意見項目数）

A：意見により修正したもの

B：素案に意見の趣旨が盛り込まれているもの、計画の運用に当たって考慮すべきもの等

C：計画の策定方針に合わないもの、実施が困難であると認められるもの等

	意見項目数	素案修正		
		A	B	C
Ⅱ みんなでめざす市民スポーツ振興の10年後の姿	11	—	11	—
Ⅲ 主要な施策				
するスポーツ	31	1	27	3
みるスポーツ	23	—	22	1
支えるスポーツ	5	—	5	—
Ⅳ 計画推進のための3つの重点戦略	10	—	7	3
その他	11	2	9	—
計	91	3	81	7

3 意見の概要と本市の考え方

II みんなでめざす市民スポーツ振興の10年後の姿

番号	意見の概要	本市の考え方	分類
1	武道センター前に武道振興や観光振興の面からも、どのような大会が催されているか等が分かる情報掲示板を設置してほしい。	「市民と行政の役割分担—スポーツの絆が生きるまちの形成」の中に、「スポーツで観光振興」などスポーツが多彩な効用と可能性をもつという考え方を示しております。武道の殿堂として国内外の武道家に親しまれ、また、国の重要文化財としても貴重な財産である京都市武道センターについてのご指摘も「観戦環境の充実」などの課題の一つとしてとらえる必要があると考えます。	B 1
2	大学のサークルの学生にボランティアをお願いして、子どもやスポーツになじみの薄い人にでもなじみやすいスポーツを教えてもらってはどうか。	「市民と行政の役割分担と共汗」や「協働型のスポーツ振興へ」の中でも、市民のスポーツ活動を支える大学の役割を想定しており、「スポーツボランティア制度の創設」などの具体化の中での課題になると考えます。	B 2
3	スポーツイベントの誘致も頑張してほしい。観光客誘致策としても考えてはどうか。	「市民と行政の役割分担—スポーツの絆が生きるまちの形成」の中に、「スポーツで観光振興」などスポーツが多彩な効用と可能性をもつという考え方を示しております。また、「国際的・全国的規模のスポーツイベントの誘致促進」を施策として掲げています。	B 3
4	国際的な大会や全国規模の大会に使うような施設は、京都市民だけが負担するのはおかしいので、国につくってもらったらいいいのではないか。スポーツも府と市の二重行政にならないよう、ハードもソフトもすみ分けるべきだ。	「市民と行政の役割分担」の中で、「京都市をはじめ国や府の様々な政策や民間活力と結びつけながら政策の融合を図り、相乗効果を高め」という基本的な考え方を示しています。また「競技環境・観戦環境の充実」に記載していますように、サッカースタジアムなど新たな施設整備にあたっては、本市単独の事業としてではなく、京都府との協調のもと取り組むという方針を示しています。	B 4

5	<p>京都市の財政状況が厳しい中、サッカースタジアムなどの施設の建設は、市民にとって本当に必要なものかどうか、必要だとしても京都市民だけが負担しなくてはならないものかよく考えてもらいたい。</p>	<p>「市民と行政の役割分担」の中で、「京都市をはじめ国や府の様々な政策や民間活力と結びつけながら政策の融合を図り、相乗効果を高め」という基本的な考え方を示しています。また「競技環境・観戦環境の充実」に記載していますように、サッカースタジアムなど新たな施設整備にあたっては、本市単独の事業としてではなく、京都府との協調のもと取り組むという方針を示しています。</p>	B 5
6	<p>京都市は京都議定書の生まれた都市なので、スポーツの計画でも環境問題への貢献を考えてはどうか。</p>	<p>「市民と行政の役割分担ースポーツの絆が生きるまちの形成」の中に、「スポーツで環境」などスポーツが多彩な効用と可能性をもつという考え方を示しており、「環境にやさしい効率的な設備の推進」をはじめあらゆる施策の中で生かしていく考えです。</p>	B 6
7	<p>京都は大学の町なので大学の力をいかすというだけでも全国にないプランになるのではないか。</p> <p>学生ボランティアの活動を各大学の協力によりうまく進めていってはどうか。</p>	<p>「市民と行政の役割分担と共汗」や「協働型のスポーツ振興へ」の中でも、市民のスポーツ活動を支える大学の役割を想定しており、「スポーツボランティア制度の創設」などの具体化の中での課題になると考えます。</p>	B 7
8	<p>スポーツを通じた文化や国際交流という面からも、京都市武道センターをもっとクローズアップしてほしい。</p>	<p>「市民と行政の役割分担ースポーツの絆が生きるまちの形成」の中に、「スポーツで国際化」などスポーツが多彩な効用と可能性をもつという考え方を示しております。武道の殿堂として国内外の武道家に親しまれ、国の重要文化財でもある武道センターを市民の貴重なスポーツ資産として活用することが大切と考えます。</p>	B 8

9	京都マラソンに着物で応援するキャンペーンなど、スポーツと行政策を組み合わせ、京都経済の活性化につながる取組を推奨してもらいたい。	「市民と行政の役割分担－スポーツの絆が生きるまちの形成」の中に、「スポーツで経済活性化」などスポーツが多様な効用と可能性をもつという考え方を示しております。「京都マラソン」についても、参加者、応援者、市民が一体となって楽しめる総合スポーツイベントとして実施することが盛り込まれています。	B 9
1 0	行政はあくまでも調整役の立場で、財政的な負担を増やさず、スポーツ団体やスポーツ愛好家が主体となって、スポーツの振興を図ってほしい。	「市民と行政の役割分担」の中で、「京都市をはじめ国や府の様々な政策や民間活力と結びつけながら政策の融合を図り、相乗効果を高め」という基本的な考え方を示しています。	B 1 0
1 1	競技団体やプロ団体への企業支援の促進を行うなら、プロ団体側からも市民との交流事業など市民に喜ばれる事業をどんどん行ってもらいたい。	「協働型のスポーツ振興へ」の中で、プロチームと地域団体等との協力・連携を形成していく考えを示しており、「地域密着型プロスポーツチームの振興」を進める上での課題と考えます。	B 1 1

Ⅲ 主要な施策

－するスポーツ－

番号	意見の概要	本市の考え方	分類
1 2	「するスポーツ」に関して、スポーツで健全な身体をつくりながら人と人との交流を深め、自分自身の豊かな学びとなってほしい。	市民の皆様が、それぞれの年齢や個性、環境に応じてスポーツやレクリエーションを楽しめるよう、また健康づくりや仲間づくりにつながるよう施策推進に取り組むことが記載されています。	B 1 2
1 3	河川敷等を利用して、京都にニュースポーツが行える市民交流の広場をつくってほしい。	河川敷の整備については、国や京都府の所管となるため、記載している「身近なスポーツ環境の整備」を図る中での連携をしていくことが課題となります。	B 1 3

14	鴨川公園をノルディックウォーキングで歩く際に、歩行者やランナー、自転車の方々と接触しそうになることがある。今後の課題として、鴨川公園の拡幅や郊外型コースの整備など行ってほしい。	「スポーツをみずから楽しむ機会の提供」の施策「気軽に体を動かすための場の設定」の具体化の中で、ウォーキングなどのコース設定なども想定されています。なお、鴨川公園は京都府の所管となるため、今後の取組の中で京都府との連携が課題となります。	B14
15	身近に「運動ができる場所」があってくることが一番ありがたい。	「施設の効果的・効率的な整備」の施策として「身近なスポーツ環境の整備」を掲げています。	B15
16	近所には気軽に散歩できる賀茂川や植物園などがあり、ありがたいが、例えば公園にも、賀茂川にあるような、ストレッチができるベンチを置いてほしい。(2件)	「身近なスポーツ環境の整備」の中で、「身近な公園や広場などに軽い運動や健康づくりのための設備、器具などの設置に取り組む」ことが記載されています。	B16
17	ストレッチができるベンチなどを予約がいらす、好きな時間に使えるような場所に置いてほしい。	「身近なスポーツ環境の整備」では、予約のいないスポーツ環境の整備も想定された内容となっています。	B17
18	学校や企業のグラウンドや体育館を手軽に利用できるようなしくみをつくって欲しい。(3件)	「市民に身近な施設の利用促進」を進める上での課題と考えます。	B18
19	子どもがのびのび遊べる環境の整備をお願いしたい。(2件)	子どもたちが安心してのびのびと遊んだり、身体を動かしたりできる環境が大切であると考えており、本計画案では「施設の効果的・効率的な整備」の施策「身近なスポーツ環境の整備」に基づき、各地域の公園や広場などに軽い運動や健康づくりに必要な設備、器具などの設置などにより、子どもたちが運動やスポーツに親しむ場としての機能の充実を想定した内容となっています。	B19
20	新規の施設建設には費用がかかるので、学校を有効に使ってはどうか。	学校の夜間利用など、生活圏にある施設の利用促進を図る「市民に身近な施設の利用促進」を施策として掲げています。	B20

2 1	ウオーキングやジョギングをする際、賀茂川の河畔がきれいに整備されていることはすばらしいが、トイレが少なく、清潔さに欠けている。また、暑い夏用に河畔の数箇所に簡単なシャワー設備をつくってほしい。	「スポーツをみずから楽しむ機会の提供」の施策「気軽に体を動かすための場の設定」の具体化の中で、ウオーキングなどのコース設定なども想定されています。なお、賀茂川河川敷は京都府の所管となるため、今後の取組の中で京都府との連携が課題となります。	B 2 1
2 2	東京のようなウオーキング、ジョギングなどのステーションが京都にもあると便利だと思う。	体育振興会、学校、競技団体、指定管理者等と連携し、ウオーキングコース、ジョギングコース等を設定する「気軽に体を動かす場の設定」を施策として掲げており、その中の検討課題と考えています。	B 2 2
2 3	郊外型運動公園の整備を行うなら、そこへ行くまでのアクセス整備もきちんと行ってほしい。	「郊外型運動公園の整備」の施策や重点戦略の記載の中に、「アクセス改善の取組」を追記します。	A 1
2 4	西院テニスコートのシャワールームをきれいにしてほしい。	更衣室・トイレ等のユニバーサルデザインの理念に沿った施設のあり方を追求する「ひとにやさしい施設の改修・整備」を施策として掲げており、具体的な取組の中で検討される課題と考えております。	B 2 3
2 5	各学校へ卓球台の増設支援を行ってほしい。	本計画案での具体的な記述は困難ですが、市民に身近な施設の利用促進に努めることを掲げています。	C 1
2 6	地域体育館は数が増え、予約もしやすくなった反面、区や地域の体育館という性質は薄らいできているが、市民全体としては望ましい方向だと考える。	既存施設の利用状況、交通条件等を踏まえて地域体育館の充実に取り組むことを施策として掲げられています。	B 2 4
2 7	関東ではバスケットゴールなどを設置した公園を見かけるようになった。京都でもこうした公園の充実をしてほしい。	「身近なスポーツ環境の整備」の中で、「身近な公園や広場などに軽い運動や健康づくりのための設備、器具などの設置に取り組む」ことが記載されており、その中での検討課題と考えております。	B 2 5

28	スポーツをみずから楽しむ機会をもつということが大切だと思うので、ソフトウェアの中で気軽に体を動かすための場の設定が必要だと思う。	「スポーツをみずから楽しむ機会の提供」の施策「気軽に体を動かすための場の設定」及び「スポーツを楽しむためのプログラムの提供」の中で気軽に体を動かす場の設定や、プログラムの提供について記載しています。	B26
29	各区での各種スポーツ大会の参加条件を各体育振興会単位ではなく連合チームの参加も出来る様にしてほしい。	各行政区や学区におけるスポーツ行事に、できるだけ多くの方に参加いただけるよう活動の実情に応じて検討されるべき課題と考えます。	B27
30	地域単位でのクラブチームへの支援(金銭的なものや、施設開放など)、参加を検討してほしい。	「スポーツをみずから楽しむ機会の提供」の施策「施設の柔軟な管理運営及び良質なサービスの提供」や「スポーツの仲間づくりへの支援」が記載されており、各地域で活動されているクラブあるいはチームの実情に応じて、チーム間の情報交換の促進や、施設の提供のあり方など適切な支援のあり方の検討が可能と考えます。	B28
31	視覚障害者がスポーツを楽しむための伴走者のボランティア組織をつくってほしい。	「スポーツをみずから楽しむ機会の提供」の中で障害のある方や体力の低い方などを対象としたスポーツの普及・充実を記載しています。また、「スポーツボランティア制度の創設」についても記載しており、障害のある方がスポーツ活動を行いやすいしくみづくりが進むことを目指しています。	B29
32	京都でニュースポーツの大会を開催してほしい。	「スポーツをみずから楽しむ機会の提供」の施策の中で、「ニュースポーツの普及・振興の取組の強化」を掲げており、大会開催もこの中に含まれる内容と考えます。	B30
33	予約のいらない、気軽に使える身近な公共の空間がもっとあれば良い。	予約のいらないスポーツ環境も想定した「身近なスポーツ環境の整備」を施策として掲げています。	B31

34	引っ越してきたばかりで体振や町内会に知り合いもない人などが地域のスポーツに気軽に参加できるサークル（体振を含む）の紹介をしてほしい。	チームやサークル、総合型地域スポーツクラブの活動紹介や仲間募集情報の提供など「スポーツの仲間づくりへの支援」や「気軽に体を動かす場の設定」を施策として掲げています。	B32
35	施設の開所時間の拡充や無料開放日の設定はぜひ行ってほしい。	施設の開所時間の拡充や無料開放日の設定など「施設の柔軟な管理運営及び良質なサービスの提供」を施策として掲げています。	B33
36	テニスコートを使用する際の駐車場の料金が低い。（7件）	スポーツ施設への来場に際してはなるべく公共交通機関の利用をお願いするとともに、駐車場料金は施設改修に充てられていることを御理解いただきたいと考えております。	C2
37	コート数が少なくとるのが困難なので、とりやすくしてほしい。	既存施設の開所時間の拡充など「施設の柔軟な管理運営及び良質なサービスの提供」の施策を進めるうえでの課題でもあると考えています。	B34
38	テニスコート、グラウンドの利用料金が低いので気軽に利用できない（特に土日）。（4件）	市の有料スポーツ施設は市民の税金と利用者の支払う料金により維持されており、利用料金はそのバランスや他都市の状況等を考慮のうえ条例により定められることとなっており、本計画で具体的な記載を行うことは控えたいと考えております。	C3
39	現在の体振活動をもっとオープンにして、希望するスポーツごとに登録をし、カード呈示で、京都市民ならいつでも誰でもどこの体振活動にも参加できるようにしてほしい。	体育振興会等との連携によりいろいろな種目に親しむ機会の拡充など「ニュースポーツの普及・振興の取組の強化」をはじめ、スポーツをみずから楽しむ機会の提供を掲げており、その中で検討される課題と考えております。	B35
40	各公共施設で“スポーツを楽しむ日”を設定し、毎月定期的に行ってほしい。	施設の無料開放日の設定など「施設の柔軟な管理運営及び良質なサービスの提供」を施策として掲げており、その中の検討課題と考えています。	B36

4 1	御所か二条城か西京極に、公認ランニングコースのようなものを作ってほしい。	体育振興会、学校、競技団体、指定管理者等と連携し、ウォーキングコース、ジョギングコース等を設定する「気軽に体を動かす場の設定」を施策として掲げており、その中の検討課題と考えています。	B 3 7
4 2	テニスコートを増やしてほしい。(9件)	「施設の効果的・効率的な整備」の検討課題であるとともに、既存施設の開所時間の拡充など「施設の柔軟な管理運営及び良質なサービスの提供」の施策を進めるうえでの課題でもあると考えます。	B 3 8

Ⅲ 主要な施策

－みるスポーツ－

番号	意見の概要	本市の考え方	分類
4 3	「みるスポーツ」に関して、自分ができないスポーツも見て、楽しみ、気持ちが豊かになったり、感動する喜びとなると思う。	より多くの市民の皆様にプロスポーツやトップスポーツをできるだけ直接観戦していただけるよう、機会の提供や観戦環境の充実に取り組むことが記載されています。	B 3 9
4 4	京都市にプロ野球の球団を復帰させてほしい。	「国際的・全国的規模のスポーツイベントに対応した施設の充実」や「バックアップ機能の充実」、更には競技大会の誘致についても記載されており、プロ野球の試合等の誘致もその中で想定されています。球団誘致についてはその延長線上の課題と考えます。また、同球場を拠点に活躍する女子プロ野球リーグ「京都アストドリームス」に対応する「地域密着型プロスポーツチームの振興」も掲げております。	B 4 0
4 5	プロ野球オールスターゲームの試合等に対応するため、西京極球場の観客席数を3万人以上増やしてほしい。	「競技環境・観戦環境の充実」の施策「国際的・全国的規模のスポーツイベントに対応した施設の充実」推進の中で、効果的な施設整備に努めます。	B 4 1

46	1万人収容できるドーム施設を作っ てほしい。	既存施設の充実を図るとともに、サッ カースタジアムなど新たな施設整備に ついては、京都府と協調して取り組む記 載としております。	B42
47	スポーツ施設を利用するための駐車 場の整備や、もしそれが無理なら、交 通局にでも働きかけてアクセスをよく して欲しい。	「競技環境・観戦環境の充実」の中で 西京極諸施設などへの「会場へのアクセ ス改善」に取り組むことが記載されてい ます。	B43
48	プロ野球の京都開催を今後もぜひお 願いしたい。	「わかさスタジアム京都」などの競技 環境・観戦環境の充実に努め、またスポ ーツイベントの誘致についても施策と して盛り込んでいます。	B44
49	プロ野球やプロバスケなども大きく なり、いい取組だと思う。	「わかさスタジアム京都」「京都市体 育館」などの観戦環境の充実や、スポ ーツイベントの誘致、また地域密着型プロ スポーツチームの振興についても施策 として盛り込んでいます。	B45
50	施設の新設に税金を投入することに は、反対である。今ある施設をいかに 有効に使うか、ということに労力と金 をつぎ込むべきである。	「競技環境・観戦環境の充実」に記載 していますように、老朽化した設備のリ ニューアルに取り組み、その改修にあた っては、人にやさしくまた環境面に配慮 しつつ機能の充実に取り組むことを記 載しています。また、施設の新設につい ては、京都府との協調のもと取り組むと いう方針を示しています。	B46
51	サッカー専用球場をつくるより、西 京極にオーロラビジョンをつけるのが 先だと思う。	「競技環境・観戦環境の充実」の中で、 西京極陸上競技場兼球技場の充実など を含む「国際的・全国的規模のスポーツ イベントに対応した施設の充実」を施策 として掲げております。	B47
52	サッカースタジアムをつくるとして も場所は絶対に京都市内にすべきだ。	サッカースタジアムなど新たな施設 の整備について府市協調のもとに取り 組むという内容も含めた「国際的・全国 的規模のスポーツイベントに対応した 施設の充実」を施策として掲げています が、京都市の施策として掲げる以上、市 内での整備が前提と考えています。	B48

5 3	去年からプロ野球の試合が西京極に来てくれてうれしい。 もっと試合数を増やしてほしい。	「わかさスタジアム京都」などの競技環境・観戦環境の充実に努め、またスポーツイベントの誘致についても施策として盛り込んでいます。	B 4 9
5 4	みるスポーツの数値を上げるには、トップレベルのスポーツを京都にもっと呼び込まなくてはならないが、市民の楽しみが増えることなので、環境整備はもちろんいろいろと手を尽くしてほしい。	「国際的・全国的規模のスポーツイベントの誘致促進」やそのための施設整備などを施策に掲げています。	B 5 0
5 5	京都市の財政が危機的な状況の中、これ以上の施設の新設は行わないでほしい。	「競技環境・観戦環境の充実」にあるように、サッカースタジアムなど新たな競技用施設の整備については、京都市単独ではなく府市協調のもので取り組む考えを示しています。	B 5 1
5 6	西京極の各競技場のリニューアルをして、いつも賑うスポーツのメッカにしてほしい。	「競技環境・観戦環境の充実」の中で、西京極の諸施設の充実などを含む「国際的・全国的規模のスポーツイベントに対応した施設の充実」を施策として掲げております。	B 5 2
5 7	厳しい予算状況の中でも、わかさスタジアムのように工夫してプロ野球や女子プロ野球を呼び込んでいる施設もある。各施設ごとにもっと競い合って工夫して良い施設にしてほしい。	「市民と行政の役割分担」の中で、「京都市をはじめ国や府の様々な政策や民間活力と結びつけながら政策の融合を図り、相乗効果を高め」という基本的な考え方を示しています。「国際的・全国的規模のスポーツイベントの誘致促進」やそれに対応した施設整備も施策として掲げています。	B 5 3
5 8	委員会からTV側にマイナースポーツ（バスケットやハンドボール）の放送もするよう頼んでほしい。	個別、具体的なテレビ番組については、本計画が取り上げるものではなく、視聴者として各放送局へ要望いただくことが適切であると考えます。	C 4
5 9	京都マラソンが楽しみである。走らない方も楽しめるようなイベントになってほしい。（2件）	「京都マラソン」を参加者、応援者、市民が一体となって楽しめる総合スポーツイベントとして実施することが記載されています。	B 5 4

6 0	ハンナリーズや女子プロ野球については、計画に入らないのか。	「地域密着型プロスポーツチームの振興」を施策に掲げています。	B 5 5
6 1	「スポーツの殿堂」に、サッカーやバスケットボールなど、いろんなジャンルのアスリートを入れ、子どものスポーツ教室みたいなものをたくさん開いてほしい。	京都ゆかりのトップアスリートを顕彰するとともに、その力をスポーツ振興をはじめとする京都の発展に生かすため「京都スポーツの殿堂」事業の推進を施策として掲げています。	B 5 6
6 2	スポーツの殿堂の記事を見たが、とても楽しみである。殿堂入りの人たちが地域や子どもたちの身近で活動してもらえるよう期待している。	京都ゆかりのトップアスリートを顕彰するとともに、その力をスポーツ振興をはじめとする京都の発展に生かすため「京都スポーツの殿堂」事業の推進を施策として掲げています。	B 5 7
6 3	京都は周辺住民にとっても大事な場所なので、スポーツについても中心地としての役割を果たしてほしい。特に京都マラソンやプロスポーツには期待しており、京都であればこそそのプランにしてほしい。	「京都マラソンの開催」や「地域密着型プロスポーツチームの振興」などを施策として掲げております。	B 5 8
6 4	b j リーグの京都ハンナリーズや女子プロ野球の京都アストドリームスを、もっと応援してあげてほしい。	プロスポーツチームと市民の交流活動の充実など「地域密着型プロスポーツチームの振興」を施策として掲げています。	B 5 9
6 5	スポーツの殿堂について、京都にはたくさんの優れた選手が出ているので、この方々の力をスポーツだけでなく、いろいろな分野で生かせるようなプランにしてほしい。	京都ゆかりのトップアスリートを顕彰するとともに、その力をスポーツ振興をはじめとする京都の発展に生かすため「京都スポーツの殿堂」事業の推進を施策として掲げています。	B 6 0

Ⅲ 主要な施策

－支えるスポーツ－

番号	意見の概要	本市の考え方	分類
66	「支えるスポーツ」に関して、支えながら自分も楽しみ、感動を得たり、人と人との交流の大切さを知ったり、また、意欲や感謝の気持ちが出てくると思う。	今後のスポーツ振興においては、スポーツボランティア活動を推進していくことが、実際のスポーツ活動、あるいはスポーツ観戦の促進にもつながると考えています。「市民ボランティアのしくみづくり」及び「スポーツボランティア活動への支援」の中で市民の皆様がボランティアとして参加しやすい機会や環境づくりに取り組めるよう記載しています。	B61
67	表彰制度の充実について何を充実させるのかイメージがわからない。	計画案本冊に「市民スポーツの振興に貢献のある個人・団体に対する表彰制度の充実に取り組む」ことが記載されています。	B62
68	今後、京都市で「支えるスポーツ」の観点から、ボランティア・体育指導委員等の仕組み作りを企画していくことに関して、ある程度の仕組み、ルールの方策は必要だが、条件や規制等で固められすぎると、かえって活動の幅自体が制限される危険もあると考えるので、慎重な事前準備と取組が必要である。	「市民ボランティアのしくみづくり」や「体育指導委員制度の充実」に取り組む中での課題と考えます。具体的な展開にあたっては、体育指導委員会など本市のスポーツ関連団体をはじめ、スポーツ以外の分野において先進的に取り組まれているボランティア団体など、現状や課題、留意点や要望などについて十分な意見交換が必要と考えます。	B63
69	ボランティアの受け入れ窓口を大々的に宣伝してほしい。(2件)	「市民ボランティアのしくみづくり」「スポーツボランティア制度の創設」などを具体化するうえでの課題と考えます。	B64
70	ボランティアの数値を上げるには、たとえばポイントがたまるようなイメージのように、ボランティアに参加するメリットが具体的にわかりやすく見えるしくみも必要である。	「市民ボランティアのしくみづくり」や「スポーツボランティア活動への支援」などを施策に掲げており、その中の検討事項と考えています。	B65

IV 計画推進のための3つの重点戦略

番号	意見の概要	本市の考え方	分類
7 1	北, 上, 左京区には, 公共のスポーツ施設が少なすぎるので, 宝ヶ池にヘルスピア21のような大きな施設をつくってほしい。	施設の充実・整備にあたっては, 市民のスポーツ活動範囲や活動レベルに応じ, 身近な場所でのスポーツ(生活圏), 生活圏を超えたスポーツ(広域圏), 国際的又は全国的規模の競技・観戦という3つの観点のもと, 既存施設の利用状況, 交通条件等を踏まえ, 効果的な施設の充実・整備に取り組みます。	B 6 6
7 2	伏見区に体育館を設置してほしい。	施設の充実・整備にあたっては, 市民のスポーツ活動範囲や活動レベルに応じ, 身近な場所でのスポーツ(生活圏), 生活圏を超えたスポーツ(広域圏), 国際的又は全国的規模の競技・観戦という3つの観点のもと, 既存施設の利用状況, 交通条件等を踏まえ, 効果的な施設の充実・整備に取り組みます。	B 6 7
7 3	施設の充実については, 利用者(競技者や観戦者)の意見を出来るだけ取り入れるようなしくみづくりをして欲しい。	スポーツ施設の整備については「市民の多様なニーズに対応した活動の場・施設をスポーツ資産として有効に活用することが大切」と記載されており, ニーズの把握のために利用者の意見をできるだけ取り入れることは重要であると考えています。	B 6 8
7 4	横大路小学校移転後の跡地をサイクリングセンターとして活用してほしい。	本計画案での区画整理や公園整備の具体的な記述は困難ですが, 市民のスポーツ活動に応じた施設の充実・整備を掲げています。	C 5
7 5	市内の児童公園は芝生を敷き詰めたりして, 整備し, 子供が自由に走り回れる公園にすべき。また, どの公園のトイレも汚い。子供のころからアウトドアで遊ばせることにより, スポーツ好きな若者が育つのではないか。	「まち全体をスポーツの場に」との理念のもとに, 身近なスポーツ環境の整備に取り組むことが大切という考えを示しています。	B 6 9

76	北区か左京区(宝ヶ池付近がベスト)に大きな市民プールを建ててほしい。	「競技環境・観戦環境の充実」の中で、京都アクアリーナへのアクセス改善などに取り組むことを盛り込んでおりますが、大きなプール施設をもうひとつ新設することを盛り込むことは困難と考えております。	C6
77	まちなかの公園では手軽に身近な運動ができるようにし、野球やサッカーなど元気な人が行うスポーツは郊外でできるように、土地の使い方も工夫していったらどうか。	市内の施設の利用状況を踏まえつつ、身近な場所でのスポーツ(生活圏)、生活圏を越えたスポーツ(広域圏)などの整備イメージを示すとともに、「郊外型運動公園の整備」や「身近なスポーツ環境の整備」を施策として掲げています。	B70
78	スポーツ施設の予約方法が少し分かりにくいので、インターネット等を見たら誰でも簡単に分かるようにしてほしい。	重点戦略の中で、スポーツ情報を身近なものに、容易に入手できるものにするための、「スポーツウェブ京都」を掲げています。	B71
79	洛西地区にはスポーツ会館がないため、旧市立音楽高等学校(西京区大枝沓掛町14-26)をスポーツ施設として利用できるようにしてほしい。	本計画案での具体的な記述は困難ですが、市民のスポーツ活動に応じた施設の充実・整備を掲げています。	C7
80	賀茂川河川敷などにもっとテニスコートやグラウンドをつくってほしい。	河川敷の整備については、国や京都府の所管となるため、「身近なスポーツ環境の整備」を図る中で連携していくことが課題となります。	B72

その他

番号	意見の概要	本市の考え方	分類
81	地域密着型プロスポーツチームの振興について、どのチームの振興をするのかどこにも書かれていないのは不親切。(2件)	「みるスポーツ」の現状の中で、現在、西京極を拠点に活動する日本プロサッカーリーグ「京都サンガF.C.」、日本プロバスケットボールリーグ「京都ハンナリーズ」、日本女子プロ野球リーグ「京都アストドリームス」のチーム名を記載します。	A2

8 2	大変、良い計画だと思う。特に、するスポーツ、みるスポーツ、支えるスポーツや、ハードウェア、ソフトウェア、ヒューマンウェアと、体系的にすっきりまとめられているのが、わかりやすい。	「京都市基本計画」の分野別政策もふまえ、施策の体系化を図っております。	B 7 3
8 3	これらを実現するのにいくらぐらいかかるのか。税金はいくらで、民間資金はどのぐらい投じるのか。また、どのぐらいの経済効果や効用があるのかなども知りたい。	具体的な施策、事業の推進は、京都市の予算の裏付けが必要であり、計画策定時に算定するのは困難ですが、計画の進捗については、「計画推進のための重点戦略」の一つとして構築する推進組織において評価・助言することとしております。また、例えば京都マラソンのような総合イベントについては、既に経済波及効果を試算し公開されています。	B 7 4
8 4	よく考えられたプランであり、賛成する。一つずつ実現にうつして行ってほしい。	計画の進捗について、「計画推進のための重点戦略」の一つとして構築する推進組織において評価・助言することとしております。	B 7 5
8 5	計画期間の10年は長いと思うので、中間年の計画の点検、見直しをきちんと行ってほしい。(3件)	本計画の期間は10年ですが、中間年には計画の点検、見直しを行うことが記載されています。また、推進組織において進捗状況の評価・助言を行うこととしております。	B 7 6
8 6	カタカナ表記が分かりにくい。(2件)	「スポーツリエゾン京都」の記載を「京都市スポーツの絆が生きるまち推進会議」(スポーツリエゾン京都)に追加・修正します。	A 3
8 7	良いプランだと思うが、京都市は財政状況が厳しいとも聞くので、優先順位をつけて実現してほしい。	具体的な施策、事業の推進は、京都市の予算の裏付けが必要であり、計画の進捗について「計画推進のための重点戦略」の一つとして構築する推進組織において評価・助言することとしております。	B 7 7

88	<p>散歩やウォーキングもスポーツととらえられているのは、忙しい多くのサラリーマンの実情が反映されており、共感できる。</p>	<p>「みんなでめざす10年後の姿」として「それぞれの年齢や個性、環境に応じてスポーツを楽しんでいる」ことを描いており、散歩やウォーキングもその一つの形態ととらえています。</p>	B78
89	<p>概要版の見開きの一覧表がよくまとまっている。</p>	<p>市民の皆様にわかりやすく施策を体系化することが大切であることから、「京都市基本計画」のスポーツ政策の柱立ても踏まえて整理しています。</p>	B79
90	<p>みるスポーツ，支えるスポーツということを示しているのは市民に広がりのある計画である。</p>	<p>市民一人一人がいろんな形でスポーツやレクリエーションに親しめる環境をみんなでつくり，維持していく，という前計画や「京都市基本計画」の考えを踏襲しています。</p>	B80
91	<p>スポーツは国でも事業仕分けにあっているのでは、そうならないようにすべきである。</p> <p>(例)</p> <p>スポーツによる健康づくりで医療費が削減されたら、それで浮いた予算はスポーツに使うようにする。</p> <p>大会誘致で得られた経済効果は、大会誘致できる施設整備に使えるようにする。など</p>	<p>「市民と行政の役割分担ースポーツの絆が生きるまちの形成」の中に、「スポーツで健康」「スポーツで経済の活性化」などスポーツが多彩な効用と可能性をもつという考え方を示しています。本計画の進捗についても、推進組織において評価・助言を行うこととしています。</p>	B81